

## 第24回プラスチック成形加工学会秋季大会講演募集 「モノづくりと人<sup>もの</sup>づくり, 成形加工の伊達な未来」

情報 URL <http://www.jspp.or.jp/>

第24回秋季大会は開催地を宮城県仙台市とすることになりました。

本秋季大会では、「モノづくりと人(もの)づくり, 成形加工の伊達な未来」と銘打ち, プラスチック成形加工発展の鍵となる研究発表, 議論の場を, また交流の場を提供すべく, 特別講演, 特別セッション, 一般講演, ポスターセッション, 懇親会などを開催する予定です。

みなさまの積極的な研究成果発表ならびにご参加を, ぜひともよろしくお願い申し上げます。

1. 開催日: 2016年10月26日(休), 10月27日(休)

2. 場所: 仙台国際センター

(〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地)

■仙台駅から

- ・仙台市営地下鉄東西線八木山動物公園行き  
(所要時間: 5分) 仙台国際センター駅すぐ
- ・タクシー 約7分

■仙台空港から JR 仙台駅

- ・仙台空港アクセス鉄道 仙台駅降車  
(所要時間 快速 17分, 普通 25分)

詳細は下記をご参照下さい。

[www.aobayama.jp/](http://www.aobayama.jp/)

3. 主催: 一般社団法人プラスチック成形加工学会

4. 協賛(予定): 公益財団法人仙台観光国際協会, 青葉工学会, 化学工学会, 型技術協会, 強化プラスチック協会, 高分子学会, 自動車技術会, 精密工学会, 繊維学会, 全日本プラスチック製品工業連合会, 日本機械学会, 日本合成樹脂技術協会, 日本ゴム協会, 日本材料学会, 日本接着学会, 日本繊維機械学会, 日本塑性加工学会, 日本バイオプラスチック協会, 日本複合材料学会, 日本プラスチック機械工業会, 日本レオロジー学会, マテリアルライフ学会, SPE 日本支部, 産業技術連携推進会議 物質・材料・デザイン分科会  
プラスチック成形加工技術研究会 (ベにばなコンファランス実行委員会), 次世代プラスチック成形技術研究会, CFRP 研究会

5. 内容:

5.1 特別講演

「東京エレクトロンにおける物づくりと人づくり(仮)」

東京エレクトロン宮城(株)顧問

(一社)みやぎ工業会 理事長

竹淵 裕樹 先生

5.2 特別セッション

( < >内はセッションオーガナイザー)

・特別セッション I

「製品価値を高める精密成形技術」

～表面加飾・微細転写・マイクロナノ・異種接合技術などの新たな加工技術～

<後藤喜一(山形工技セ), 芦野正巳(山形カシオ), 田中義照(世紀), 小林伊智郎(トーノ精密), 二瓶幸治(東北リズム), 澤村一実(IMUZAK), 村上総一郎(岩手工技セ)>

精密成形技術は, 超精密機械加工や MEMS プロセスによる機能性を持つマイクロナノ構造の形成やその構造を成形品に賦与する転写技術のほか, 昨今では電子部品の小型化高密度化に向けた成形品上の回路形成や軽量化に向けた異種材料一体成形も進められています。本セッションでは, マイクロナノ構造を作り込む金型加工, 微細転写を可能にする成形技術, 精密成形品の機能性能のほか, マイクロナノ構造を利用した異種接着技術や異種接合の界面レベルの解析, 回路パターン作製などの広範囲な精密成形技術に係わる研究の現状と今後の展望について議論する場を提供します。

・特別セッション II

「繊維が拓く最先端複合材料」

<工藤素(秋田産技セ), 長井聡(三菱エンジニアリングプラスチック), 三浦聖仁(やまびこ), 西岡昭博(山形大学), 伊藤一志(秋田県立大学)>

プラスチック系複合材料は, 様々なファイラーや繊維を充填することにより機能が付与された高機能性プラスチック材料です。特に, 昨今ではセルロースナノファイバー等のバイオマスファイラーによる環境対応技術や炭素繊維による軽量, 強度, 剛性に優れた材料の開発も進められ高い注目を集めています。本セッションでは, ナノファイラー, 短繊維, 長繊維, 不連続繊維, 連続繊維などを強化材とした各種繊維の分散・混練技術, 成形加工技術および成形体として得られる軽量部材, 構造部材の応用技術などの広

幅広い複合材料に係わる研究の現状と今後の展望について議論する場を提供します。

・特別セッションⅢ

「超臨界流体利用技術・発泡成形」

＜佐藤善之（東北大学），杉本昌隆（山形大学），早坂宜晃（加美電子工業），野辺理恵（秋田産技セ）＞

プラスチック成形加工に超臨界流体を利用する技術が発泡成形を中心に注目を集めて既に20年近く経過しております。一時の爆発的なブームは過ぎ去ったものの、現在でも射出発泡や環境適合塗装などで着実に進化し続けております。今回、'05年仙台でのシンポジウム以来となる超臨界流体関連の特別セッションを開催し、超臨界流体にこだわらず発泡成形を含め幅広く基礎と応用の観点から、最新の超臨界流体利用技術・発泡成形について深く議論する場を提供したいと考えております。

・特別セッションⅣ

「正しく計って正しく使うリサイクル技術」

＜飯田敬子（青森産技セ），鈴木浩子（セーコン），我妻智勝（相田商会），山田理恵（東北電子産業）＞

正しくリサイクルするには、その劣化状態、添加剤の量などを正確に測り評価することが必要となります。また、リサイクルした材料・製品の物性低下が起きないように各種添加剤の効果的な配合が必要となります。本セッションでは、樹脂材料のリサイクルのみならず、リサイクル強化繊維の活用方法などに関する議論の場を提供します。

・特別セッションⅤ

「地域ものづくり企業からの技術発信」

＜菊地時雄（福島ハイテク），佐藤宗樹（ホクシンエレクトロニクス），飯田敬子（青森産技セ），工藤素・野辺理恵（秋田産技セ），村上総一郎（岩手工技セ），後藤喜一（山形工技セ），推野敦子・佐藤勲征（宮城産技セ）＞

北海道・東北地域では、プラスチックの成形加工に携わる産学官の交流（べにばなコンファランス）を昭和62年から開催しています。本セッションでは、この地域のプラスチック成形加工に関する企業から、最新の技術・製品などの紹介を行い、幅広い議論の場を提供します。

5.3 ポスターセッション

＜菊地時雄（福島ハイテク），杉本昌隆（山形大学），安田健（東京産技研セ）＞

本大会初日に、発表者と大会参加者の活発なコミュニケーションの場として、ポスターセッションを設けます。また、審査委員の審査により優れたポスター発表には、学生ポスター賞と成形加工シンポジウム'16特別賞の表彰を行います。皆様のご参加お待ちしております。

5.4 一般セッション

- (1) 射出成形
- (2) 押出成形（混練を含む）
- (3) ブロー成形・熱成形
- (4) 紡糸・フィルム成形
- (5) 熱硬化成形・反応成形
- (6) CAE
- (7) 金型・成形機・周辺機器
- (8) 構造・物性・評価
- (9) ゴム・エラストマー
- (10) アロイ・ブレンド・複合材料
- (11) 工業レオロジー
- (12) 新成形法・二次加工

6. 昼食

会場周辺で飲食店に限られるため、業者による弁当販売を行います。

受付：学会受付カウンター付近。同所にて12:00～引き替え。

受付時間：当日9:00-10:30

価格：弁当税込み600円（飲み物別）。

7. 懇親会

10月26日(木)の特別講演終了後18時30分から、同会場（国際センター）にて、「魅せましょう 伊達なおもてなし 食材王国みやぎのごっつおう（ご馳走）と東北の銘酒のクラブ」とのキャッチフレーズをもとに、懇親会を開催します。こちらにも奮ってご参加ください。

8. 講演申込上の注意

講演者は本学会の正会員、学生会員、賛助会員の方々、協賛学協会の会員に限ります。また、講演内容は他の学会で発表されたもの、研究・技術動向などでも結構ですが、本大会の趣旨に沿ったものをお願いいたします。なお、申込はオンライン（推奨）、郵送、FAXのいずれかとし、重複して申込まないようお願いいたします。さらに詳しい情報は大会Webサイトをご参照下さい。

9. 講演申込等のスケジュール：

- ①講演申込締切：2016年7月1日(金)
- ②前刷原稿締切：2016年9月16日(金)
- ③事前参加申込締切：2016年10月7日(金)

10. 秋季大会に関する問い合わせ先：

第24回プラスチック成形加工学会秋季大会（成形加工シンポジウム'16）実行委員会

E-mail: sympo2016@jssp.or.jp

委員長：伊藤浩志（山形大学）

副委員長：山田理恵（東北電子産業），佐藤善之（東北大学），工藤素（秋田産技セ）

幹事：佐藤勲征（宮城産技セ），杉本昌隆（山形大学）